

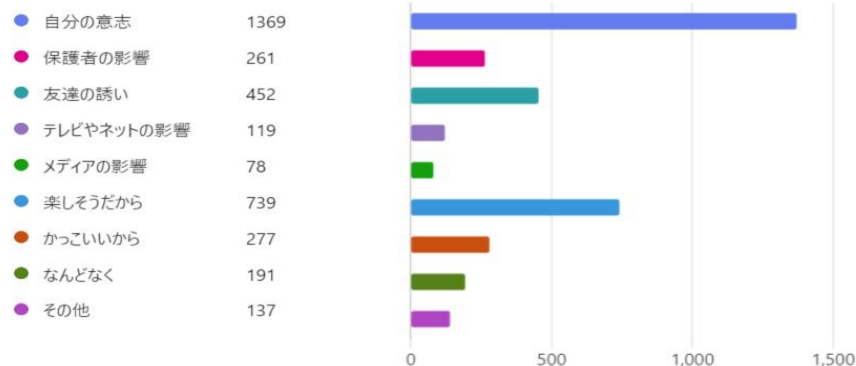
【概要版】鶴岡市部活動改革に関わるアンケート調査結果報告

中学生用

目的：昨年度からの休日の部活動の段階的な地域移行に伴い、現状を把握し、市内における新たなスポーツ・文化環境の整備充実のために実施するもの。

2,066人回答

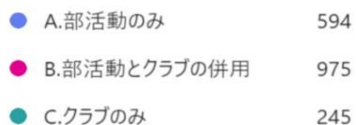
所属するスポーツ・文化活動を選んだきっかけ



所属するスポーツ・文化活動を選んだきっかけとして約66%の中学生が『自分の意思』と回答した。続いて『楽しそうだから』が多かった。昨年度とほぼ同様である。

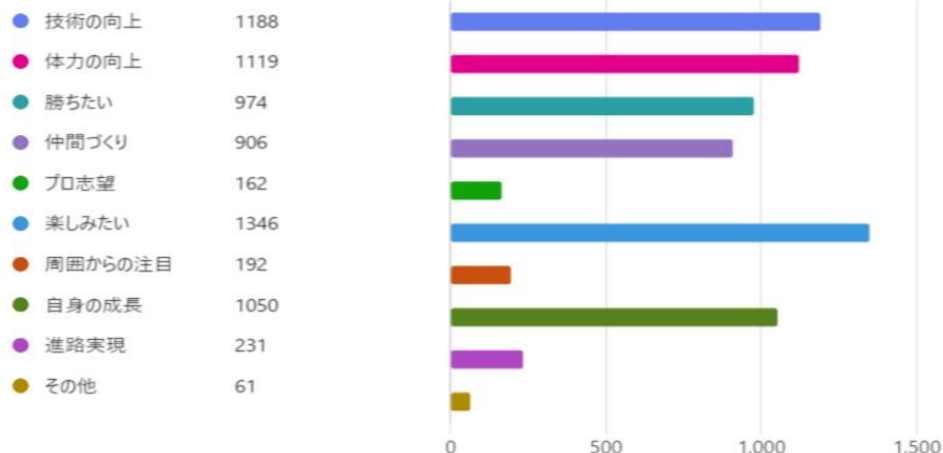
その他として「小さい頃からやっていたから」「音楽が好きだから」「体を鍛えたいから」「兄弟の影響」などがある。

所属するスポーツ・文化活動の形態



所属するスポーツ・文化活動の形態は『部活動とクラブの併用』が一番多く、現在も『保護者会クラブ』に所属して活動している中学生が多い。

スポーツ・文化活動に求めること



スポーツ・文化活動に求めることとして、約65%の中学生が『楽しみたい』と回答した。続いて『技術の向上』『体力の向上』が多かった。

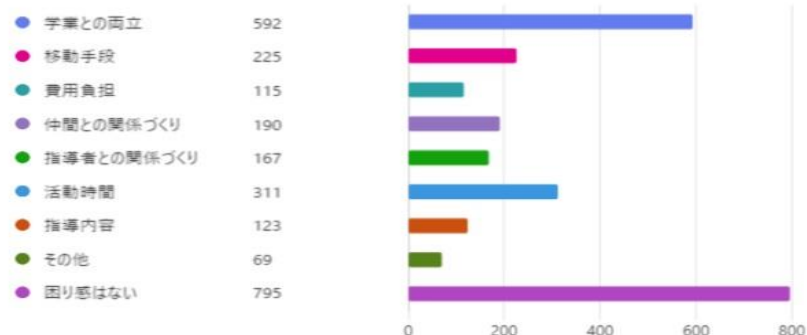
その他として「勝ちにこだわり過ぎない」「応援してもらえる人になりたい」「ベストを尽くす」などがある。

現在の土日休日のスポーツ・文化活動時間及び日数



現在の土日休日のスポーツ・文化活動の時間及び日数は、約52%が『丁度良い』と回答し、約32%が『多い・やや多い』と回答した。昨年度とほぼ同様である。

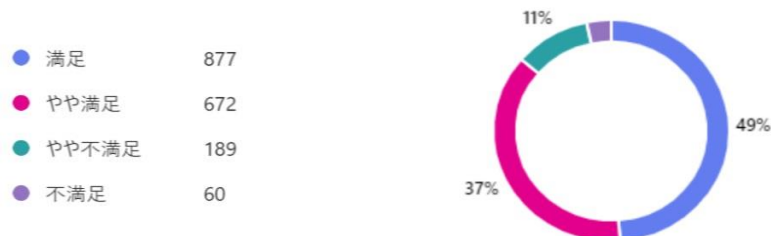
現在の土日休日のスポーツ・文化活動での困り感



現在の土日休日のスポーツ・文化活動での困り感を持っていない中学生が約38%だったが、約29%の中学生が『学業との両立』と回答した。

その他として「塾との両立」「指導者が厳しい」「用具が古い」などがある。

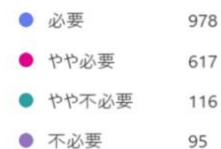
現在の土日休日のスポーツ文化・活動の満足度



現在の土日休日のスポーツ・文化活動の満足度は、約86%が『満足・やや満足』と回答した。昨年度とほぼ同様である。

不満足の理由として、「活動時間を増やしてほしい」または「活動時間が長い」、また「活動場所が不足」「やりたい練習ができない」等がある。

これからの土日休日のスポーツ文化・活動の必要性（㊟大会を除く）



これからの土日休日のスポーツ・文化活動の必要性は、約88%が『必要・やや必要』と回答した。昨年度より、必要性を感じている中学生が2ポイント多い。

不必要の理由として「自分の時間が必要」「ゆっくり休みたい」「その他の趣味のため」などがある。

これからのスポーツ・文化活動の在り方についての意見・要望等

- ・小真木原までのバスを運行してほしい。
- ・みんなが楽しみながら活動ができるクラブになってほしい。
- ・もっと鶴岡市にクラブなどの外部活動を増やしてほしい。
- ・保護者会クラブに任せるのはやめたほうがよい。
- ・大会も部活動も残してほしい。
- ・夏場の活動は熱中症対策をしっかりしてほしい。
- ・学校でなかなかなじめない人もスポーツや文化活動を通して人と関わることの大切さを身に着けることができると思う。
- ・練習試合や大会をもっとしてほしい。

《考察》

・中学生は、昨年度に比べ選択の幅や他校との交流が広がっている。自分のニーズにあった活動に打ち込めていることなど、約86%が「満足・やや満足」と回答した。

・スポーツ、文化活動に主体的に参加し、自分自身の成長を実感している半面、学業との両立や自分の時間の確保に悩んでいる中学生が多くいる。